

ミカエラ(ソプラノ)

## アンドレア・キャロル

Andrea Carroll, Micaëla (soprano)

オペラニュース誌より「豊かで暗い低音域ときらめく高音域を誇る、よく響く力強いソプラノ」と讃えられたアンドレア・キャロルは、現在ウィーン国立歌劇場契約歌手として3期目を迎える。今シーズンはノルウェー・オペラ劇場『愛の妙薬』アディーナ、ダラス歌劇場『魔笛』パミーナ役・劇場デビューの他、『カルメン』ミカエラ役で東京フィルと初共演。ウィーン国立歌劇場では『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『ドン・パスクァーレ』ノリーナ、『フィガロの結婚』スザンナ、また『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル、『仮面舞踏会』オスカルでは役デビューを予定している。

先シーズン、ウィーン国立歌劇場では『ドン・パスクァーレ』ノリーナ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『愛の妙薬』アディーナ、ヨハネス・マリア・シュタウド作曲『Die Wieden (柳)』世界初演でキティ、『リゴレット』ジルダとして出演。ヒューストン・グランド・オペラでは『真珠採り』レイラとして出演した。

